

平成 15 年 10 月 8 日

報道関係各位

社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会 (JPSA)

平成 14 年度パソコンソフト市場 「7,252 億円」で回復の兆し(速報)

回復基調にあるソフトウェア市場

社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会(東京都千代田区、会長:川島正夫、以下「JPSA」)の市場調査委員会(委員長:北沢 昇、イー・アイ・ソフト株式会社 代表取締役社長)は、平成14年度パソコン用パッケージソフトウェアの国内出荷金額の調査結果をまとめました(注1)。

これによると、国内出荷金額は、前年度対比2%増の7,252億円となり、パソコンハードウェア市場がここ数年落ち込みを見せている一方で、パソコンパッケージソフトウェア市場は、平成12年度(7,285億円)並みまで回復しつつあると思われまます(注2)。

ソフトウェアのカテゴリ(分野)によっては、若干の落ち込みが見られるものの、一方で、コンピュータウイルス被害が増加の一途をたどっていることを背景として、ユーザにおいてセキュリティ意識が一層高まったことにより、セキュリティ関連ソフトウェア(ビジネス向け・個人向けとも)が市場回復の牽引役を果たしていると考えられます。

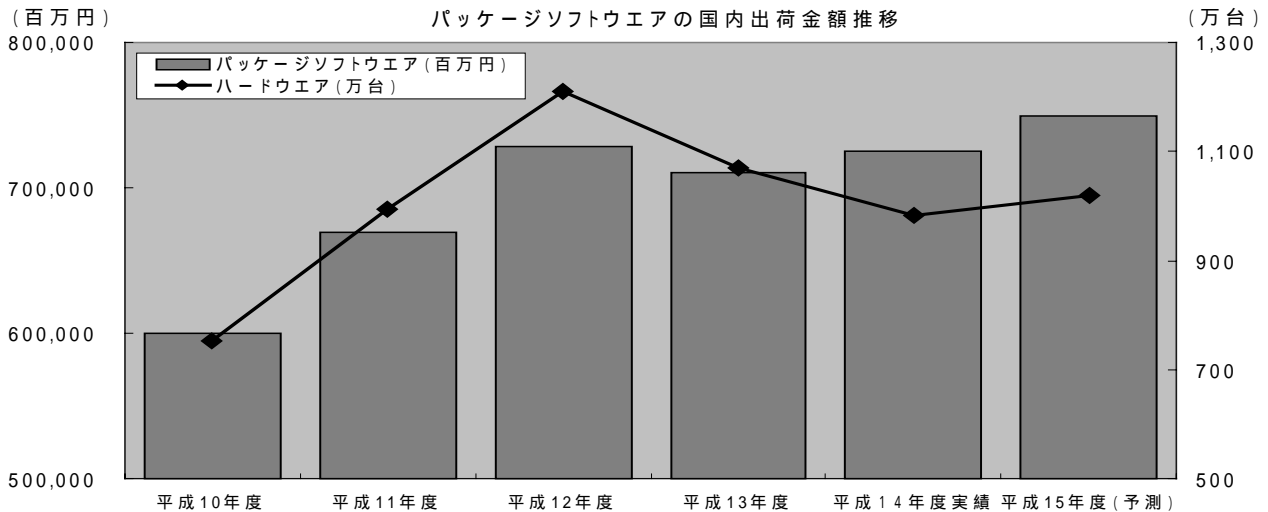
平成15年度の予測については、BtoBではIT投資促進税制、BtoCではブロードバンド環境の浸透などの好材料もあり、市場低迷が底を打ちつつあるとの観測のもと、ソフトウェアの出荷額は平成14年度に引き続き増加することを見込んでおります。

なお、本調査は日本自転車振興会の平成15年度自転車等機械工業振興事業の補助により実施いたしました。

カテゴリー別(分野別)統計等の詳細については現在調整中のため、11月下旬に報告書にて公表予定です。

- (注1) : 本調査結果は、JPSA会員企業を中心にパソコン用パッケージソフトウェアを開発・販売している国内の企業約1,000社(有効回答:大手企業約200社)を対象に、平成14年4月~平成15年3月におけるパッケージソフトウェアの国内出荷額等について、平成15年7月~9月にかけて郵送によるアンケート調査を実施し、その結果をまとめたものです。なお、本発表内容は株式会社日経リサーチの協力を得て、JPSA市場調査委員会がまとめたものです。
- (注2) : 平成13年度のパソコンハードウェア国内出荷市場は、前年度対比88%の1,069万台(社団法人電子情報技術産業協会調べ) 平成14年度のパソコンハードウェア国内出荷市場は、前年度対比92%の984万台(社団法人電子情報技術産業協会調べ) 平成15年度のパソコンハードウェア国内出荷市場の見込みは、前年度対比104%の1,020万台(社団法人電子情報技術産業協会調べ - 平成14年12月時点での見込み)

		平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度見込み
パッケージソフトウェア	金額(億円)	7,101	7,252	7,490
	前年度対比	97%	102%	103%
ハードウェア	台数(万)	1,069	984	1,020
	前年度対比	88%	92%	104%



JPSA市場調査委員会 委員長 北沢 昇:

IT市場はBtoB、BtoCともに不透明感がぬぐえず、いまだ厳しい状況にあるものの、平成14年度のパソコンソフトウェア市場は、ハードウェアが落ち込みを見せている一方で、平成12年度(7,285億円)並みまで回復しつつあります。また、本調査結果からもわかるとおり、セキュリティ分野は既に市場全体に影響を及ぼすほどの成長力を示しています。今後の展望としては、ソフトウェア市場成長の重要なキーワードとして「ブロードバンド」が上げられます。動画、音楽等のブロードバンドコンテンツへの対応は企業向けアプリケーション、家庭用アプリケーションを問わず今後の必須要件になり、ユーザのワークスタイル、ライフスタイルに新しい提案を行っていくことが、ソフトウェア市場のさらなる発展に繋がっていくと考えます。

なお、本調査結果のカテゴリー別(分野別)統計等の詳細については、11月下旬に報告書にて公表予定としておりますので、本報告書がソフトウェア業界の更なる発展に寄与することを期待いたします。

参考

10月10日(金)「CEATEC JAPAN 2003」のコンファレンスにおいて、JPSA市場調査委員会北沢委員長より本調査に関連した講演を行いますので、是非、ご参加ください。

以下URLより聴講受付中

URL <https://service.ceatecjapan.net/ja/>
(セッション番号:K-16B、10月10日15:40～16:40)

問い合わせ先

社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会(JPSA)
事務局 担当:山口(E-mail:yamaguchi@jpsa.or.jp)
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-2 秀和溜池ビル4F
TEL:03-5157-0780 FAX:03-5157-0781 <http://www.jpsa.or.jp/>